

秋の褒章

章 褒 綬 藍



清水 誠勝さん
(後楽町・73歳)
更生保護功績 (保護司)

現保護司の清水さんに藍綬褒章が贈られました。平成3年から25年にわたり、保護司として更生保護に尽力。「受章できるとは思いませんでした。人の悩みに接し、自分も悩む。正解のない年月でした。周囲の方々の協力のおかげです」と感想を話します。

としての信条を何うと「人を信頼すること。このことに尽きます」と力を込めます。印象に残っていることについては「東日本大震災の後に、自分が関わってきた人達の、自立し周囲に認められた姿を見たときです」と目を細めます。

今後については「保護司を任期満了まで勤めたいと思います。満了後も地域の一員として社会を明るくする運動に貢献したいです」と話してくれました。

章 光 単 宝 瑞

叙 勲



法務大臣表彰を受けたときの中屋さん

故中屋 ハル工さん
(山田・81歳)
更生保護功績 (元保護司)

8月6日に逝去された元保護司の中屋ハル工さんに、死亡叙勲として瑞宝単光章が贈られました。中屋さんは昭和58年に委嘱されて以来、長年にわたり、保護司として罪を犯した人などの更生支援に尽力。

活動は自分の生きがいにもなっており、特に苦勞を感じたことはありません。どんな人も誠意を持って話をすれば必ず心を開いてくれます。そうして心と心が通じ合ったときには、とてもすてきな宝物をもらったような気持ちになります」と、話していました。

生前、中屋さんは「保護司の

ここに生前のご功績をたたえ、ご冥福をお祈りします。